


第 65 回 パチンコ景気動向指数(DI)調査報告書 2016 年 7 月



■パチンコ景気動向指数(DI)調査とは

パチンコ業界における景気動向の判定を目的に、(株)エンタテインメントビジネス総合研究所が 2000 年 6 月より四半期毎に実施しているアンケート調査。

■DI(Diffusion Index)とは

景気局面の総合判断や予測と景気転換点の判定に利用される景気動向指数のひとつ。数値化しにくい業況感を指標化できるので、景況の先行きを判定するために使われる。

DI 値は、調査対象企業に「良い」「さほど良くない」「悪い」というような選択肢の質問を行い、「良い」の回答構成比から「悪い」の回答構成比を差し引いて算出。DI 値は+100 から-100 の間をとるが、プラスならば景気拡大期、マイナスならば景気減速期と判断される。

■今回の調査について

調査対象：日本遊技関連事業協会、パチンコ・チェーンストア協会、日本遊技産業経営者同友会、余暇環境整備推進協議会の 4 団体会員ならびにAclub(エンタテインメントビジネス総合研究所の会員制情報提供サービス)会員など、全国の有カパチンコ店経営企業

◇実施時期：

2016 年 6 月 16 日～2016 年 6 月 30 日

◇調査方法：

調査票をFAXにて送付・回収

◇回答状況：

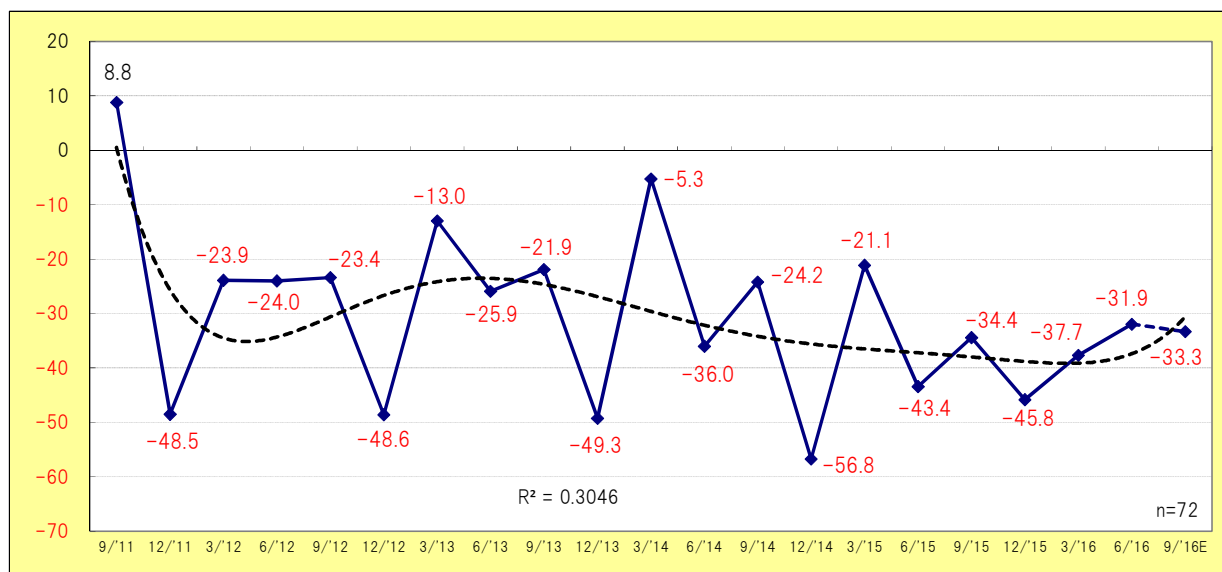
46 企業、72 地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)



調査結果ダイジェスト(1)「全般的業況」

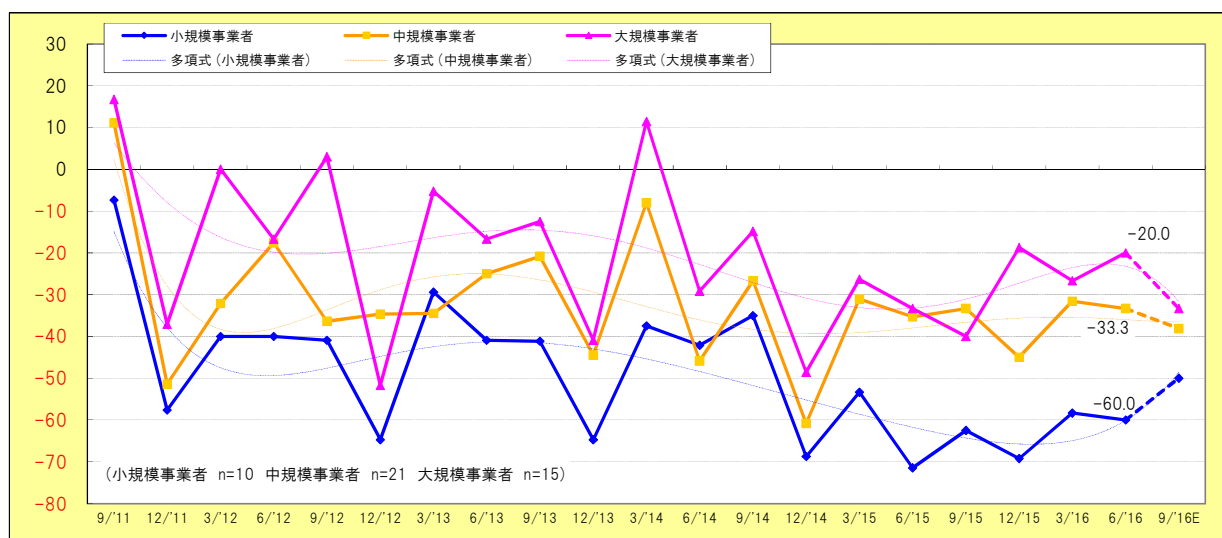
■全般的業況(収益を中心に売上、粗利など全般的な業況)

【事業者全体】



過去1カ月の収益や売上、粗利などから判断される「全般的業況」は▲37.7ポイントから▲31.9ポイント(前回比5.8良化)まで改善したものの、19期連続でマイナスとなった。例年4月～6月期は業況が悪化する傾向にあるが、改善が見られる結果となった。3カ月後は▲33.3ポイントと横ばいで推移することが予想されている。

【事業者規模別】



「全般的業況」を事業者の規模別では、小規模事業者(1～3店舗)が▲60.0ポイント(前回比1.7悪化)、中規模事業者(4～10店舗)が▲33.3ポイント(前回比1.7悪化)、大規模事業者(11店舗以上)が▲20.0ポイント(前回比6.7良化)となり、大規模事業者のみ業況の改善が見られた。3カ月後の見通しについて、大規模と中規模事業者は悪化を予想しているが、小規模事業者は改善を予想している。

調査結果ダイジェスト(2)「回収対象機の年内撤去」

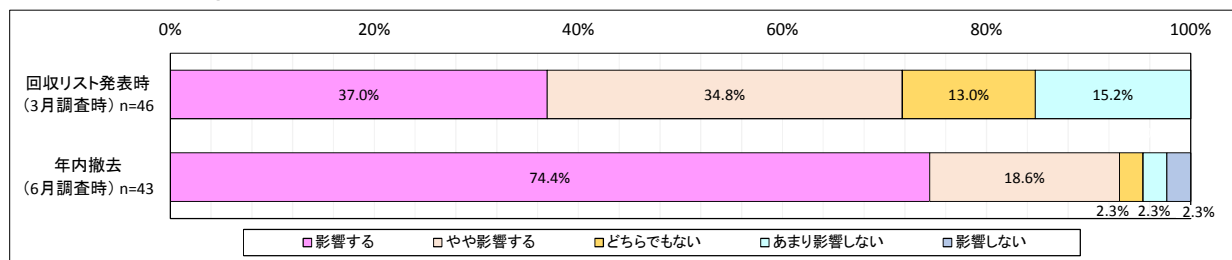
5月30日に警察庁から日工組、全日遊連、日遊協に対して、1)回収対象機種種の6月中に全て公表
2)該当機種は年内撤去 3)撤去に関して14団体で声明発表の3点について要請があり、23日に回収リストの発表と撤去期限が明示された。今回は年内に回収対象機を全台撤去した場合の影響を質問した。

■回収リストの影響:7割以上が「影響する」、前回より4割近く増加

下図は回収リストの影響について回収対象機が発表された当初と、撤去期限が明示され、年内撤去が決まった際の影響について質問した結果を表したものである。

3月の調査時点では「影響する」(37.0%)、「やや影響する」(34.8%)と合わせると、7割強が影響を受けるとの回答であった。今回の調査では「影響する」(74.4%)が、大幅に増え、「やや影響する」(18.6%)と合わせると9割強となった。今回の対応がパチンコ店に与える影響の大きさが表れた結果となった。

【回収対象機の撤去に関する影響】



■取り組み:パチンコは遊技機購入費が増加も、設置台数は減少の意向

下表は回収対象機の回収リストの提示と撤去を受けて、以下の取り組みをどのように実施する考えがあるかについて質問した結果を3月調査時の結果と比べたものである。

【回収リスト提示に対する取り組み】

	6月DI				3月DI				6月-3月差
	増やす	変わらず	減らす	増減	増やす	変わらず	減らす	増減	
パチンコ遊技機購入費	43.9	46.3	9.8	34.1	22.2	46.7	31.1	-8.9	43.0
パチスロ遊技機購入費	19.0	66.7	14.3	4.8	21.7	50.0	28.3	-6.5	11.3
パチンコ設置台数	0.0	73.8	26.2	-26.2	2.3	81.8	15.9	-13.6	-12.6
パチスロ設置台数	14.3	85.7	0.0	14.3	28.9	68.9	2.2	26.7	-12.4
販促(DM・チラシ)費	9.5	66.7	23.8	-14.3	15.6	57.8	26.7	-11.1	-3.2
スタッフ採用・人材育成費	9.5	81.0	9.5	0.0	26.7	64.4	8.9	17.8	-17.8
設備機器購入費	11.6	62.8	25.6	-14.0	13.3	60.0	26.7	-13.3	-0.6
その他経費	2.3	44.2	53.5	-51.2	2.3	36.4	61.4	-59.1	7.9
	拡大	変わらず	縮小	増減	拡大	変わらず	縮小	増減	
事業規模	13.6	79.5	6.8	6.8	11.4	81.8	6.8	4.5	2.3
	引き上げ	変わらず	引き下げ	増減	引き上げ	変わらず	引き下げ	増減	
景品原価率	2.3	86.0	11.6	-9.3	6.8	77.3	15.9	-9.1	-0.2

今回の調査で、パチンコ店の営業における取り組みとして「増やす」よりも「減らす」割合が最も高いのは「その他経費」(6月:▲51.2ポイント)であった。3月調査時の▲59.1ポイントより減少しているものの、取り組みとしては「減らす」割合が高いことに変わりはない。

「パチンコ遊技機購入費」は今回の撤去期限の明示の影響を受けて、増減の割合が3月の▲8.9ポイントから6月は34.1ポイントとなり、43.0ポイント上昇した。「パチンコ設置台数」は6月に▲26.2ポイントとなり、「減らす」割合が3月(▲13.6ポイント)と比べて12.6ポイント増加した。減台を視野に入れていることがうかがえる。

3月調査時と比べて「減らす」割合が最も高かったのは「スタッフ採用・人材育成費」で、前回比▲17.8ポイントの差があった。今回の影響を受けて採用や人材育成費に対する経費も縮小する意向があるとうかがえる。

主要指標数値(DI 値)結果

■全般的業況は回復も、厳しい状況に変化は見られず

「全般的業況」は、▲31.9 ポイント(前回比 5.8 良化)と前回よりも改善が見られた。3 カ月後の見通しでは▲33.3 ポイントと横ばいで推移すると予想され、厳しい状況が続くことには変わりはない。

「稼働状況」は、パチンコが▲41.7 ポイント(前回比 10.3 悪化)、パチスロは▲19.7 ポイント(前回比 5.4 悪化)となった。3 カ月後における稼働状況の見通しは、パチンコ▲41.7 ポイントと横ばい、パチスロ▲23.9 ポイントと悪化が予想されている。

「資本投資気運(遊技機)」は▲34.8 ポイント(前回比 4.8 良化)とやや改善し、3 カ月後は 13.0 ポイントとプラスに転じる見通しである。「資本投資気運(その他設備)」も▲13.0 ポイント(前回比 7.8 良化)と改善が見られ、3 カ月後には 4.3 ポイントとプラスに転じると予想している。

「不足感(雇用人員)」は、前回の▲47.1 ポイントから▲45.8 ポイントと現状維持となり、3 カ月後の見通しでも▲47.2 ポイントとほぼ横這いである。

【主要指標数値(全体)と業界天気】

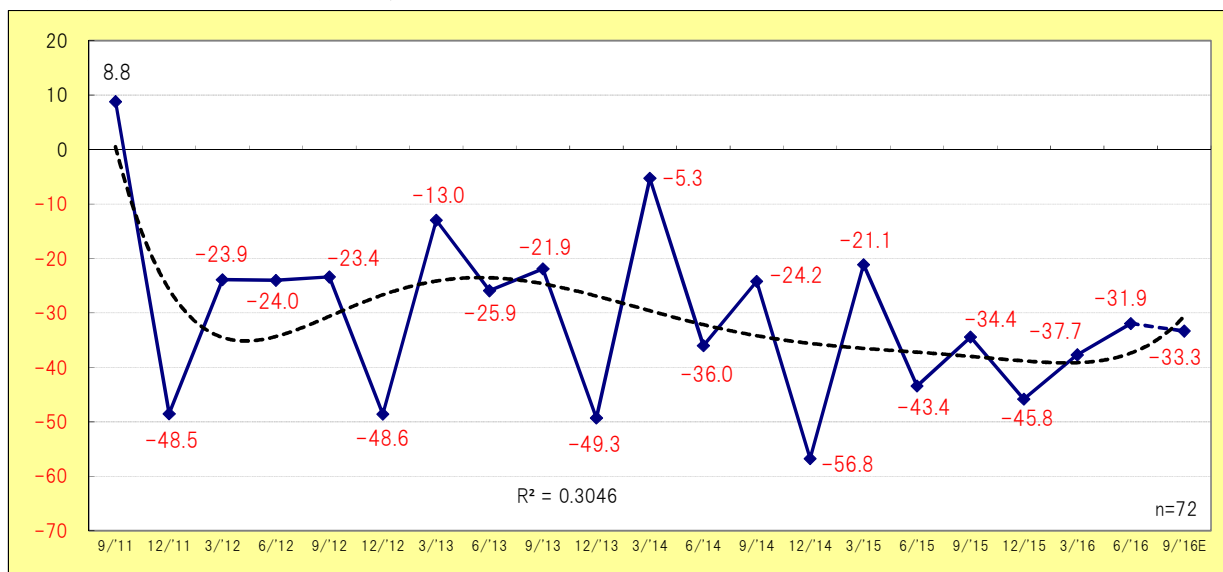
項目	業界天気 (下段: DI値)			コメント
	前回	今回	見通し	
1. 全般的業況	-37.7	-31.9	-33.3	現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
2. 稼働状況 (パチンコ)	-31.4	-41.7	-41.7	現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
3. 稼働状況 (パチスロ)	-14.3	-19.7	-23.9	現状は引き続き雨 見通しも引き続き雨
4. 資本投資気運 (遊技機)	-39.6	-34.8	13.0	現状は引き続き雷雨 見通しは薄曇に良化
5. 資本投資気運 (その他設備)	-20.8	-13.0	4.3	現状は引き続き雨 見通しは曇に良化
6. 不足感 (営業用設備)	-20.3	-9.7	-8.3	現状は曇に良化 見通しも引き続き曇
7. 不足感 (雇用人員)	-47.1	-45.8	-47.2	現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨

凡例: 天気記号の基準 DI 値

記号					
DI 値	100.0 ~ 30.0	29.9 ~ 10.0	9.9 ~ -9.9	-10.0 ~ -29.9	-30.0 ~ -100.0

全般的業況(事業者全体) 注:2016年9月期(9/'16E)の数値は見直し

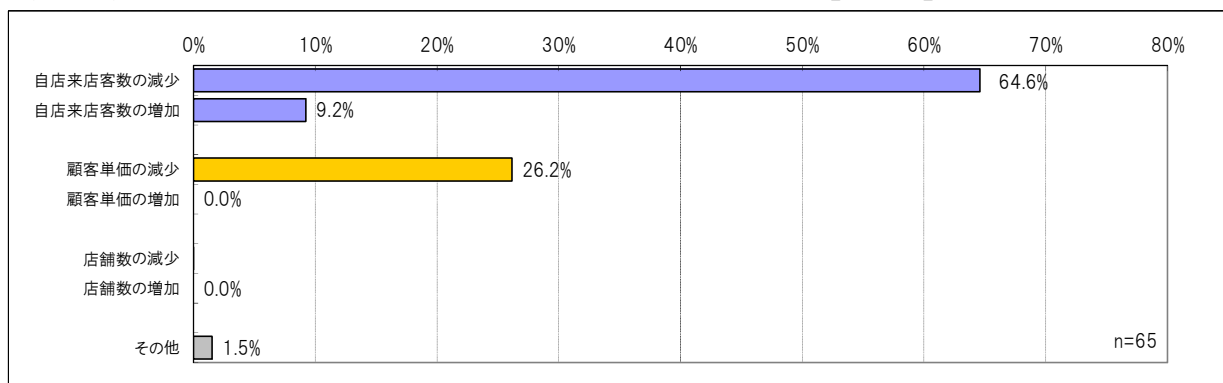
■全般的業況:19期連続マイナス、3カ月後は現状維持



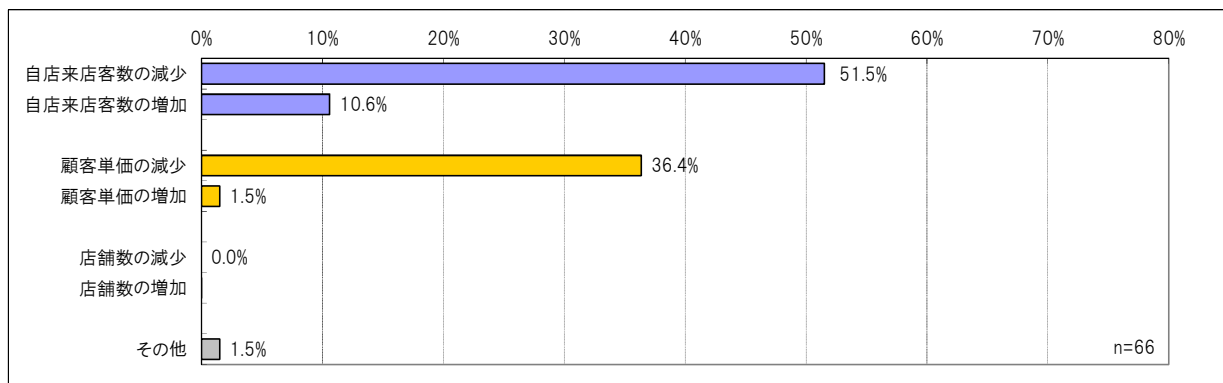
過去1カ月の収益や売上、粗利などから判断される「全般的業況」は▲37.7ポイントから▲31.9ポイント(前回比5.8良化)まで改善したものの、19期連続でマイナスとなった。例年4月～6月期は業況が悪化する傾向にあるが、改善が見られる結果となった。3カ月後は▲33.3ポイントと横ばいで推移することが予想されている。

■全般的業況の判断理由:業況低迷の主要因は「自店来店客数の減少」

【現況(現在を含めたここ1カ月)の判断理由】(「さほど良くない」「悪い」と回答した理由)

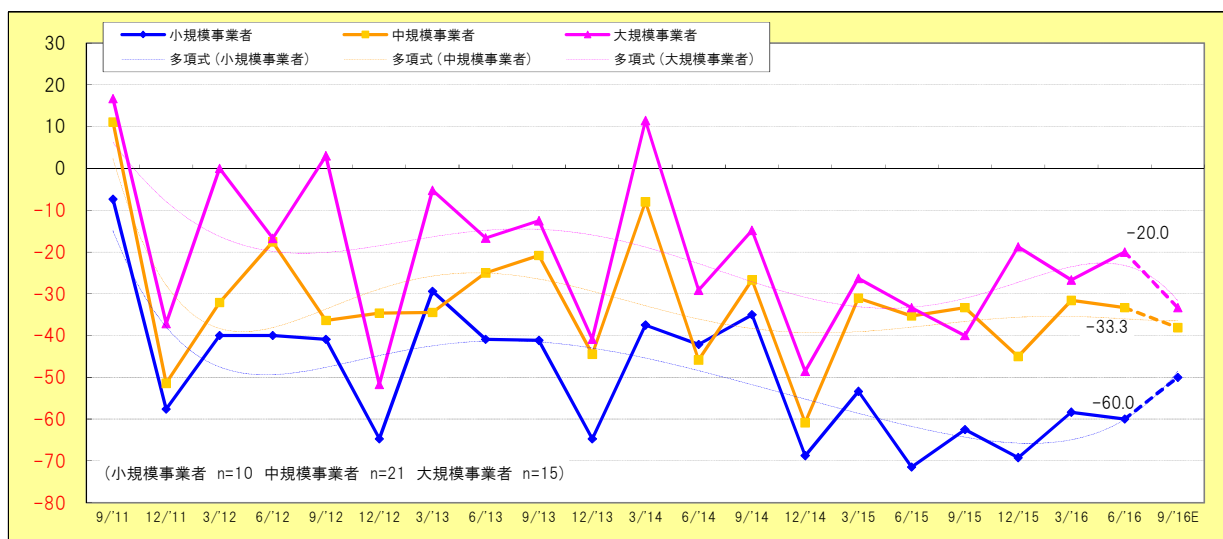


【先ゆき(3カ月後まで)の判断理由】(「さほど良くない」「悪い」と回答した理由)



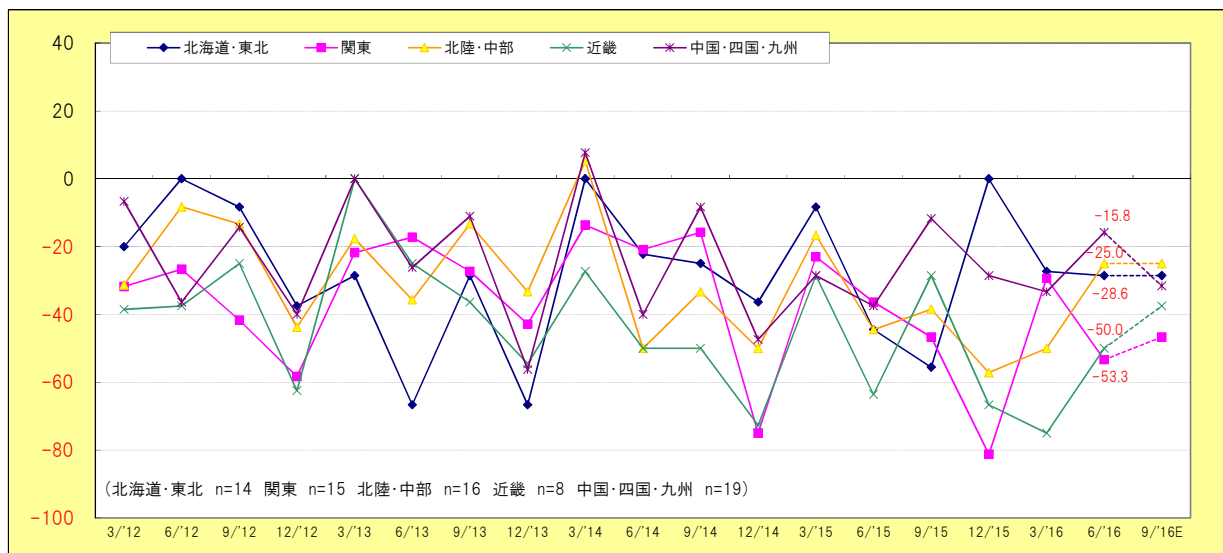
全般的業況(規模別・地域別) 注: 2016年9月期(9/16E)の数値は見通し

■全般的業況(規模別):大規模事業者の業況は良化



「全般的業況」を事業者の規模別では、小規模事業者(1~3店舗)が▲60.0ポイント(前回比1.7悪化)、中規模事業者(4~10店舗)が▲33.3ポイント(前回比1.7悪化)、大規模事業者(11店舗以上)が▲20.0ポイント(前回比6.7良化)となり、大規模事業者のみ業況の改善が見られた。3カ月後の見通しについて、大規模と中規模事業者は悪化を予想しているが、小規模事業者は改善を予想している。

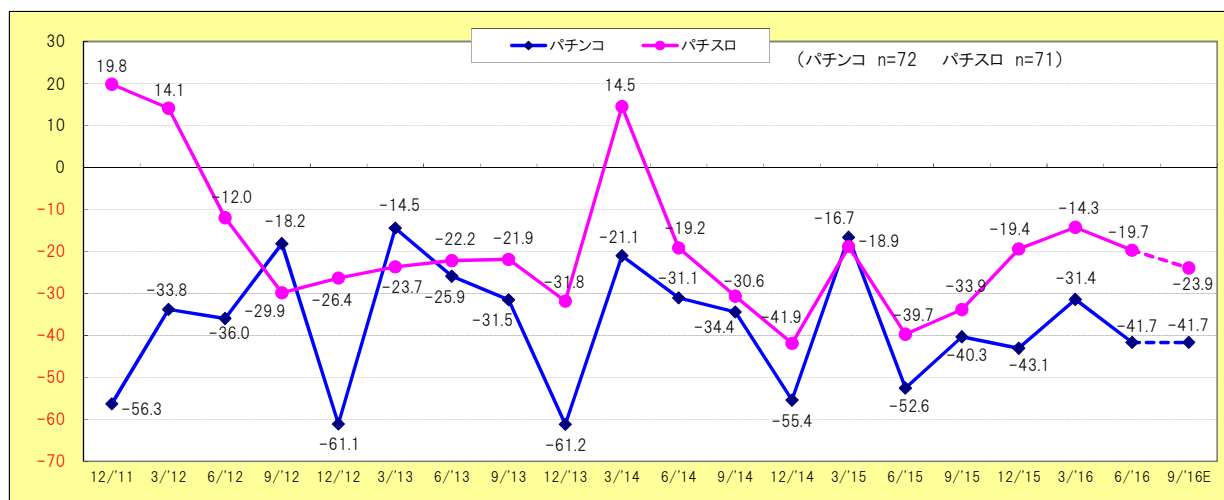
■全般的業況(地域別):関東の業況のみ大幅に悪化



地域別の「全般的業況」は地域によって差がみられた。最も業況が良かった地域は中国・四国・九州で▲15.8(前回比11.5良化)となった。北陸・中部で▲25.0ポイント(前回比25.0良化)、近畿で▲50.0ポイント(前回比25.0良化)まで大幅に回復が見られた。一方、業況の悪化が見られたのは関東で▲53.3ポイント(前回比23.9悪化)となった。3カ月後の見通しについて、関東と近畿で改善が予想され、中国・四国・九州は悪化が予想されている。

稼働状況(事業者全体) 注:2016年9月期(9/'16E)の数値は見通し

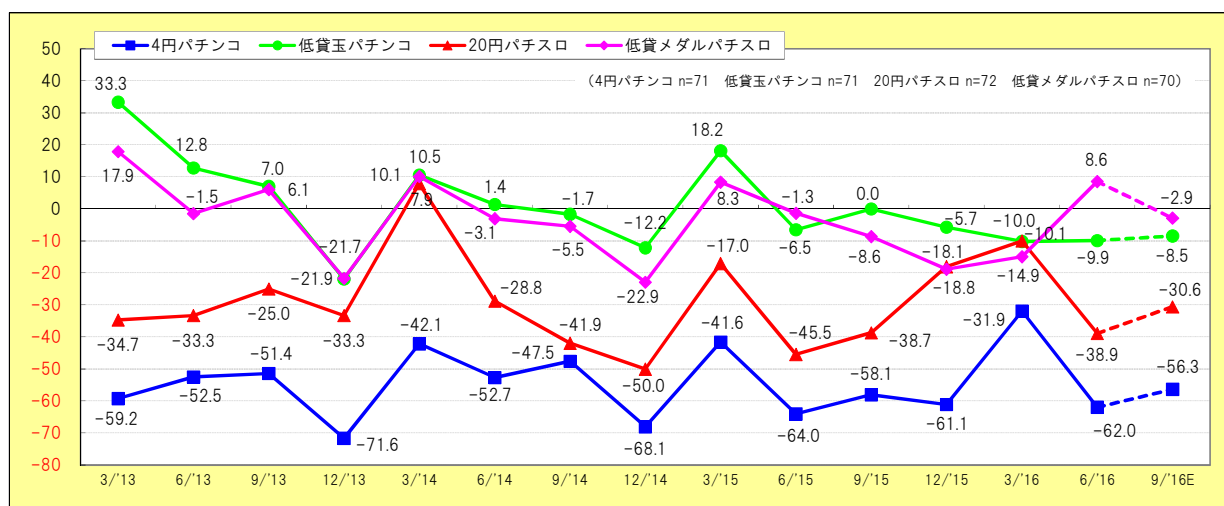
■ 稼働状況(パチンコ・パチスロ別):パチンコ、パチスロ共に悪化



パチンコ稼働状況は▲41.7ポイント(前回比 11.3 悪化)となり、3カ月後も▲41.7ポイントと横ばいでの推移が予想されている。

パチスロ稼働状況は▲19.7ポイント(前回比 5.4 悪化)となり、3カ月後は▲23.9ポイントまで悪化することが予想されている。

■ 稼働状況(遊技料金別):4円パチンコと20円パチスロは大幅に悪化

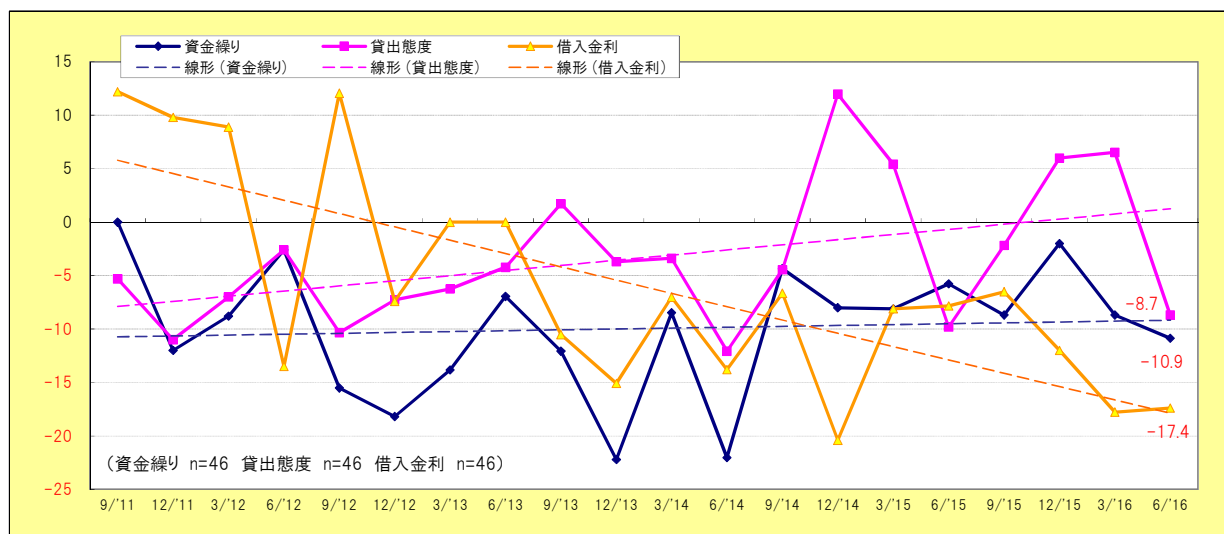


稼働状況を通常貸し遊技料金で見ると、4円パチンコは▲62.0ポイント(前回比 30.1 悪化)と大幅な落ち込みが見られ、3カ月後には▲56.3ポイントまで良化するも厳しい状況が予想されている。20円パチスロの稼働状況は▲38.9ポイント(前回比 28.9 悪化)となり、3カ月後には▲30.6ポイントまで回復するも厳しい状況が続くと予想している。

低貸し遊技料金において、低貸玉パチンコは▲9.9ポイント(前回比 0.2 良化)、低貸メダルパチスロは▲8.6ポイント(前回比 23.5 良化)とプラスに転じている。3カ月後の見通しについて、低貸玉パチンコは▲8.5ポイントと横ばいでの推移、低貸メダルパチスロは▲2.9ポイントとマイナスに転じると予想している。

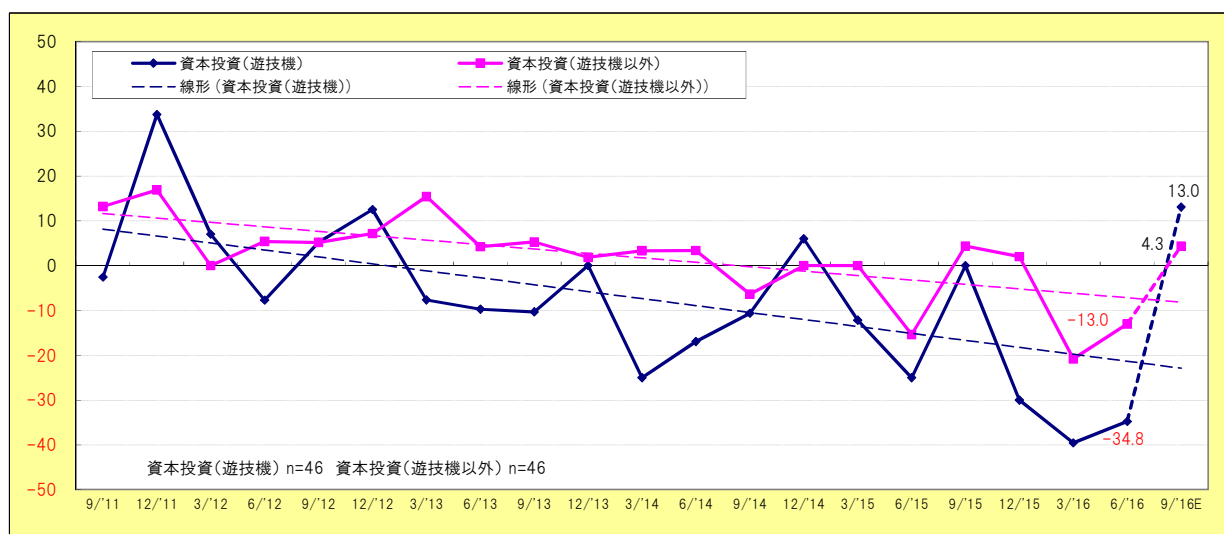
経営の現状(事業者全体) 注: 2016年9月期(9/16E)の数値は見通し

■ 企業金融: 貸出態度は悪化、借入金利、資金繰りは現状維持



企業金融(資金繰り、貸出態度、借入金利)は、「資金繰り」▲10.9ポイント(前回比 2.2 悪化)、「貸出態度」▲8.7(前回比 15.2 悪化)、「借入金利」▲17.4ポイント(前回比 0.4 良化)となった。

■ 資本投資気運: 資本投資はどちらも3カ月後プラスへ転じる見込み

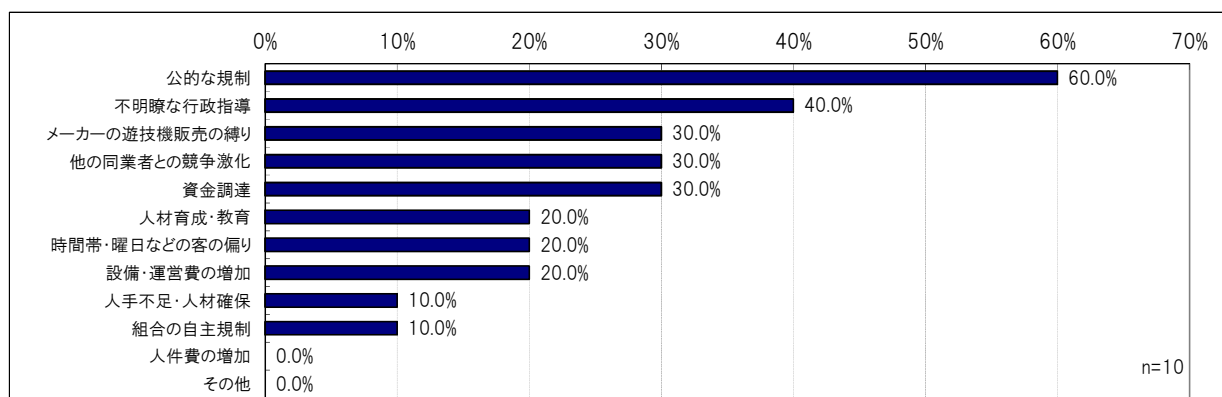


今回の「資本投資気運(遊技機)」は、前回の▲39.6ポイントから▲34.8ポイントまで良化した。3カ月後には13.0ポイントまで大幅に改善すると予想している。

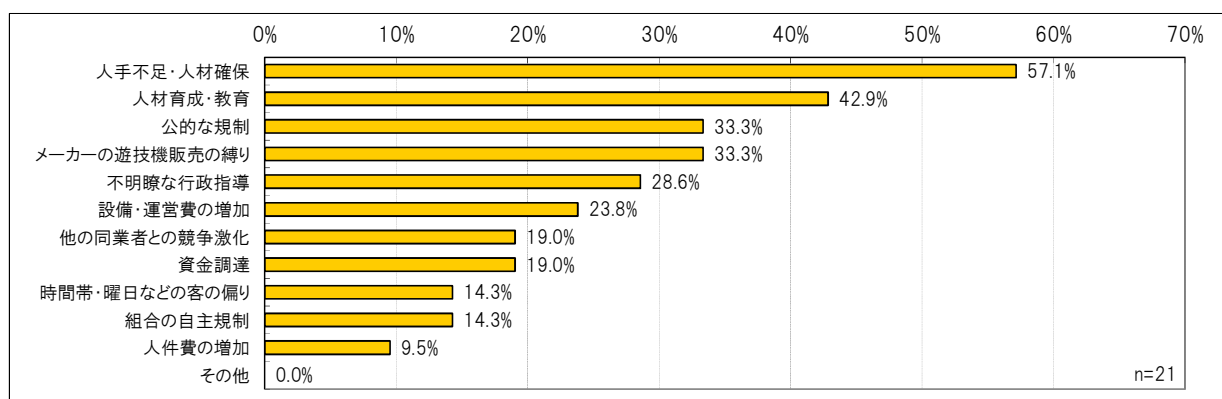
一方、「資本投資気運(遊技機以外の設備)」は、▲13.0ポイント(前回比 7.8 良化)と回復が見られた。3カ月後は4.3ポイントまで改善すると予想している。

経営上の課題(事業者規模別) 注:複数回答

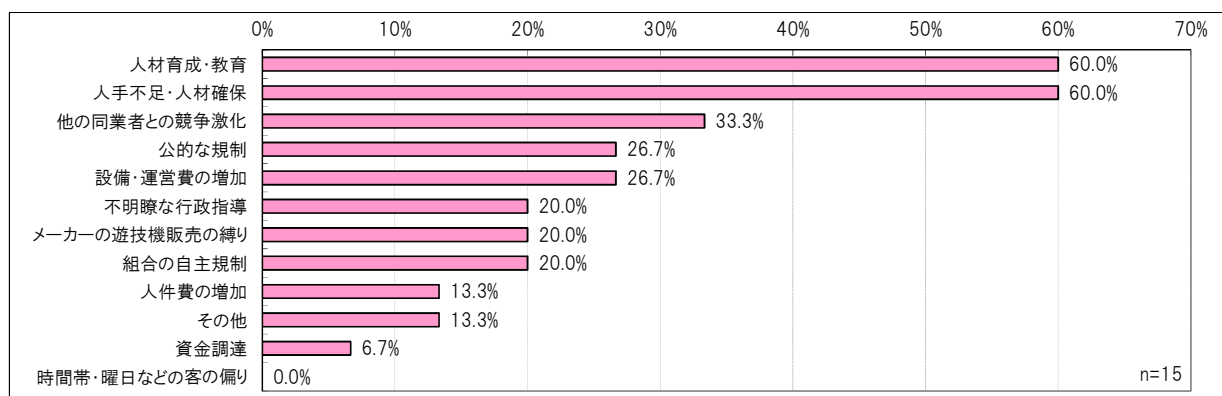
■小規模事業者:「公的な規制」が最大の課題



■中規模事業者:「人手不足・人材確保」が6割弱



■大規模事業者:「人材育成・教育」「人手不足・人材確保」が6割



「経営上の課題」を事業者の規模別で見ると、小規模事業者(1~3 店舗)は「公的な規制」(60.0%)が最大の課題となった。2 番目に「不明瞭な行政指導」(40.0%)を挙げている。

中規模事業者(4~10 店舗)は「人手不足・人材確保」(57.1%)が最大の課題となった。ついで「人材育成・教育」が 42.9%となった。

大規模事業者(11 店舗以上)は、「人材育成・教育」と「人手不足・人材確保」(60.0%)が同率で最大の課題となった。3 番目に「他の同業者との競争激化」(33.3%)を挙げている。

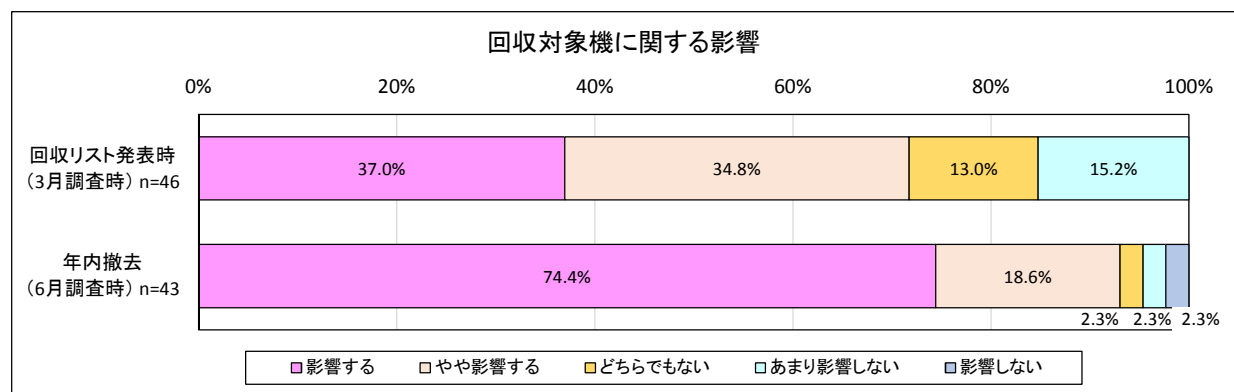
トレンド・ウォッチ「回収対象機の年内撤去の影響」

5月30日に警察庁から日工組、全日遊連、日遊協に対して、1)回収対象機種種の6月中に全て公表
2)該当機種は年内撤去 3)撤去に関して14団体で声明発表の3点について要請があり、23日に回収リストの発表と撤去期限が明示された。今回は年内に回収対象機を全台撤去した場合の影響を質問した。

■回収リストの影響:7割以上が「影響する」、前回より4割近く増加

下図は回収リストの影響について回収対象機が発表された当初と、撤去期限が明示され、年内撤去が決まった際の影響について質問した結果を表したものである。

3月の調査時点では「影響する」(37.0%)、「やや影響する」(34.8%)と合わせると、7割強が影響を受けるとの回答であった。今回の調査では「影響する」(74.4%)が、大幅に増え、「やや影響する」(18.6%)と合わせると9割強となった。今回の対応がパチンコ店に与える影響の大きさがえる結果となった。



「影響する」と回答したコメント

●入替コストの懸念

- ・回収対象機を全台撤去するために遊技機を購入するコストが掛かる。(関東・大規模事業者)
- ・人気機種種の撤去と遊技機購入費の増加は避けられない。(関東・中規模事業者)
- ・中古機を含め、遊技機の値上がりが続いている。遊技機の入替コストが膨らむことで経営を圧迫する。(関東・中規模事業者、東北・小規模事業者、他2事業者)
- ・回収対象機の台数が多い上、現状稼働と粗利貢献度の高い機種が対象となっているため。(中部・中規模事業者、関東・中規模事業者 他3事業者)

●新基準機の稼働懸念

- ・お客様に支持される機械が出てくるのかが問題。新基準機、中古ミドルタイプ共に魅力に欠け長期稼働する期待が持てない。(近畿・中規模事業者、中国・中規模事業者)
- ・回収対象機の入替が中心になり、店の戦略通りの導入ができないうえ、中古機の価格が上昇している。現在導入している新機種種の稼働が悪いことも懸念材料である。(中国・中規模事業者)
- ・パチンコ新基準機の動向があまりに不透明なため、いまだ明確な判断ができない状態にある。(関東・中規模事業者)
- ・回収対象機を撤去した後、それに替わって導入すべき遊技台がほとんどない。(中部・大規模事業者、中部・中規模事業者)

●業績に与える影響への懸念

- ・主力機種 of 撤去にかかる費用、次のメイン機種 of 育成、パチンコパチスロ of 台数比率 of 変更、追加施策としてのリニューアルなど年末に向け各社仕掛けが激しくなってくる。様々な部分で準備と資金が必要であり、業績に与える影響は大きい。(中部・大規模事業者)
- ・今後の経営は不透明だが、どのようなスペックが受け入れられるのか、撤去に掛かるコストを考えると、経営上も営業上も当面はマイナスの影響を受けるのではないかと。(関東・中規模事業者)
- ・遊技機購入費 of 増加、粗利 of 減少、客数 of 低下、業績は間違いなくダウンする。全台撤去した後の受け皿となる機種 of 準備も遅れてくると思う。(四国・大規模事業者)
- ・客離れが加速し、単価が下がることで売上も下がると考えている。(九州・大規模事業者)
- ・MAX タイプ of 撤去機に入れ替えできる新台がミドルタイプしかなく、その分の客単価 of 減少が発生する。(中国・大規模事業者)
- ・売上 of 減少は否めない。そのなかでどの経費を削減して、お客様に還元していくのかが重要。店舗数も減少すると思う。(関東・中規模事業者)
- ・台粗利 of 構造が変化し、コスト構造も根本的に見直す必要があるため。(中部・大規模事業者)

●遊技客離れ

- ・回収対象機に依存を深めた営業スタイルではないものの、撤去されることによる遊技客離れは否めない。(北海道・中規模事業者)
- ・高稼働、高玉単価 of 台が撤去されて遊びやすくなるとはいえ、その遊技客が新スペック of 遊技機に移動して遊技するとは思えない。パチスロ 4 号機 of 撤去の時と同じように遊技を止めてしまうのではないかと。(東北・大規模事業者)
- ・遊技客が高射幸性 of 遊技機に慣れすぎているため、一時的かしばらくの間はわからないが、影響は必ず出ると。(関東・大規模事業者)

●メーカーへの不満

- ・58 万台 of 遊技機を撤去した場合、どう考えてもパチンコ店側にしか負担がなく、メーカー of 負担は少なく、不公平である。加えて、新スペックは遊技機に魅力が少ないので、遊技参加人口は減少していくと思う。(九州・中規模事業者)

●業界イメージ

- ・他社より設置台数に対する回収対象機 of 比率は低いので、その点で他社よりも影響は少ないものの、市場での人気機種が多く含まれる点や新機種 of 稼働貢献度の低さから売上減少は続くのではないかと。自社の経営上 of 問題に留まらず、ファン減少や業界への影響を懸念している。(関東・中規模事業者)

■取り組み:パチンコは遊技機購入費が増加も、設置台数は減少の意向

下表は回収対象機の撤去を受けて、以下の取り組みをどのように実施する考えがあるかについて質問した結果を3月調査時の結果と比べたものである。

	6月DI				3月DI				6月-3月 差
	増やす	変わらず	減らす	増減	増やす	変わらず	減らす	増減	
パチンコ遊技機購入費	43.9	46.3	9.8	34.1	22.2	46.7	31.1	-8.9	43.0
パチスロ遊技機購入費	19.0	66.7	14.3	4.8	21.7	50.0	28.3	-6.5	11.3
パチンコ設置台数	0.0	73.8	26.2	-26.2	2.3	81.8	15.9	-13.6	-12.6
パチスロ設置台数	14.3	85.7	0.0	14.3	28.9	68.9	2.2	26.7	-12.4
販促(DM・チラシ)費	9.5	66.7	23.8	-14.3	15.6	57.8	26.7	-11.1	-3.2
スタッフ採用・人材育成費	9.5	81.0	9.5	0.0	26.7	64.4	8.9	17.8	-17.8
設備機器購入費	11.6	62.8	25.6	-14.0	13.3	60.0	26.7	-13.3	-0.6
その他経費	2.3	44.2	53.5	-51.2	2.3	36.4	61.4	-59.1	7.9
	拡大	変わらず	縮小	増減	拡大	変わらず	縮小	増減	
事業規模	13.6	79.5	6.8	6.8	11.4	81.8	6.8	4.5	2.3
	引き上げ	変わらず	引き下げ	増減	引き上げ	変わらず	引き下げ	増減	
景品原価率	2.3	86.0	11.6	-9.3	6.8	77.3	15.9	-9.1	-0.2

今回の調査で、パチンコ店の営業における取り組みとして「増やす」よりも「減らす」割合が最も高いのは「その他経費」(6月:▲51.2ポイント)であった。3月調査時の▲59.1ポイントより減少しているものの、取り組みとしては減らす割合が高いことに変わりはない。

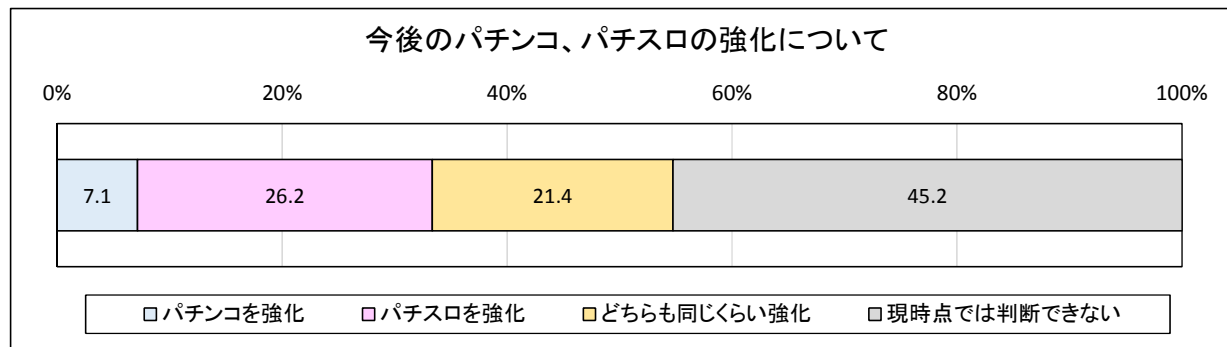
「パチンコ遊技機購入費」は今回の撤去期限の明示の影響を受けて、増減の割合が3月の▲8.9ポイントから6月は34.1ポイントとなり、43.0ポイント上昇した。「パチンコ設置台数」は6月に▲26.2ポイントとなり、「減らす」割合が3月(▲13.6ポイント)と比べて12.6ポイント増加した。減台を視野に入れた営業を考えていることがうかがえる。

3月調査時と比べて「減らす」割合が最も高かったのは「スタッフ採用・人材育成費」で、前回比▲17.8ポイントの差があった。今回の影響を受けて、採用や人材育成費に対する経費も縮小する意向があることがうかがえる。

■今後の強化:判断できないが4割以上も、パチスロ強化は3割弱を占める

下図は回収対象機の撤去を受けて、今後のパチンコ、パチスロの強化について質問した結果を示したものである。

最も高いのは「現時点では判断できない」(45.2ポイント)で、ついで「パチスロを強化」(26.2ポイント)、「どちらか同じくらい強化」(21.4ポイント)となり、最も低かったのは「パチンコを強化」(7.1ポイント)となっている。



コメント(自由回答)抜粋

■「回収対象機の年内撤去の影響」、および現状・先行きに対するご意見

回収対象機の年内撤去の影響に関するコメント

- ◆撤去期限がなくのんびりしていたが、国会で話題になり急転直下した動きとなった。メーカーの補償に関して大手チェーン店は値引きされるが、中小のパチンコ店は雀の涙しか値引きされないと思う。釘問題は検定取り消しに値すると思うが、MAX タイプ規制でうやむやになりメーカーはほっとしているだろう。パチンコ機、パチスロ機のスペックダウン、中古機相場の高騰と頭が痛い。(東北・小規模事業者)
- ◆回収対象機を撤去することによって MAX タイプを好む遊技者が離れ、結果的にパチンコ遊技参加人口が減少することにより稼働が下がっていく心配がある。(関東・中規模事業者)
- ◆言いたいことはたくさんあるがファンにネガティブな情報とだけは取られたくない。(関東・中規模事業者)
- ◆低貸玉だとお金を使わなくても遊べる。なぜ撤去しなくてはならないのか。(中部・小規模事業者)
- ◆撤去リストに甘デジが載らなかったことはありがたいが、行政とメーカーで水面下での駆け引きがあったのではないかと感じてならない。結局、メーカーは血を流さず、パチンコ店だけが割を食うことになっている。行政も利権だけあればよく、パチンコ店などもっと減ってしまえばよいくらいにしか思っているのではないか。(中部・中規模事業者)
- ◆撤去については全国一斉であり、どのみち定期的に入替をしているので、特に感情的な部分はない。業界全体として淘汰が進むことは間違いないなか、撤退企業の空き物件が多く出回るので、当社にとってはビジネスチャンスと捉えている。(中部・大規模事業者)
- ◆遊技機の値上げだけはやめてほしい。今回の違法機の問題はメーカーの責任が大きいので、メーカーも業界を守る意味で遊技機の値上げをしないと約束してほしい。(近畿・中規模事業者)
- ◆パチンコ店の足並みが揃わなかった時の罰則は考えられているのか。現状の機種構成次第では外しきれない店もあるはず。メーカーもパチンコ店も望む形で回収を進めてほしい。(関東・中規模事業者)
- ◆パチンコメーカーの回収機に対する補償が未解決で納得できない。撤去台に関わる原因、責任が明確にできない。業界の悪しき慣例、行政の責任回避も同様である。(中国・中規模事業者)
- ◆パチンコ店の立場としてはやらなくてはならないことというのは理解しているが、メーカーの横暴な態度には納得がいかない。それを当たり前のように言う業界関係者にも腹が立つ。(四国・大規模事業者)
- ◆メーカーの責任として、遊技機の価格を 30 万円台まで下げることが必要。それが無理なら毎年 1～2 カ月の入替自粛をすればよいと考える。(中部・大規模事業者)

現状・先行きに関するコメント

- ◆過去に経験したことがないほど、厳しい状況である。(関東・小規模事業者)
- ◆来年はパチスロの規制もあり、先行きに対して不安ばかりです。(東北・小規模事業者)
- ◆事態の深刻さを理解していない事業者が多い感じがする。(中国・大規模事業者)
- ◆今後のことが見えないタイミングなので、守りを意識した営業になってしまう。遊べる遊技機の登場で、遊技者の増加につながってほしい。パチンコ店は高コスト体質から抜け出せないと根本的に厳しいと痛感している。(関東・小規模事業者)
- ◆高射幸性遊技機の撤去に合わせて中古のミドルタイプが高騰しているが、最終的には遊技者から回収が進むだけで、遊技者の減少を加速させている現状と未来に苦慮している。(近畿・中規模事業者)
- ◆これを機に娯楽業として遊びやすい業界になれば良いと思います。(東北・中規模事業者)
- ◆先々、パチンコ業界はお客様にも色々な面で迷惑を掛けてしまうと思う。逃がさないための工夫を業界全体で取り組めればと感じています。ファン感も年 4 回になり良かったと思うが、日々来店して下さるお客様のニーズに注目した取り組みを取り入れたいと思う。(関東・中規模事業者)
- ◆行政、業界の変動により、信頼回復を弊社も含めて業界一丸となって、取り組んでいきたいと思う。(九州・大規模事業者)

調査結果概要データ(DI 値)

■主要指標(事業者規模別)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-58.3	-60.0	-50.0	-31.6	-33.3	-38.1	-26.7	-20.0	-33.3	-37.7	-31.9	-33.3
稼働状況(パチンコ)	-53.8	-50.0	-40.0	-42.1	-57.1	-57.1	-26.7	-40.0	-46.7	-31.4	-41.7	-41.7
稼働状況(パチスロ)	-38.5	-33.3	-33.3	0.0	-4.8	-14.3	-20.0	-26.7	-33.3	-14.3	-19.7	-23.9
資本投資気運(遊技機)	-53.8	-30.0	10.0	-21.1	-33.3	23.8	-50.0	-40.0	0.0	-39.6	-34.8	13.0
資本投資気運(その他設備)	-30.8	-10.0	0.0	-26.3	-19.0	4.8	0.0	-6.7	6.7	-20.8	-13.0	4.3
不足感(営業用設備)	0.0	-10.0	-10.0	-10.5	-14.3	-9.5	-13.3	-13.3	-13.3	-20.3	-9.7	-8.3
不足感(雇用人員)	-38.5	-30.0	-20.0	-52.6	-61.9	-71.4	-66.7	-46.7	-46.7	-47.1	-45.8	-47.2

■主要指標(地域別)

項目	北海道・東北			関東			北陸・中部		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-27.3	-28.6	-28.6	-29.4	-53.3	-46.7	-50.0	-25.0	-25.0
稼働状況(パチンコ)	-18.2	-35.7	-28.6	-27.8	-73.3	-73.3	-30.0	-12.5	-12.5
稼働状況(パチスロ)	-36.4	-23.1	-15.4	-5.6	-33.3	-46.7	-20.0	0.0	0.0
不足感(営業用設備)	-18.2	-7.1	7.1	-35.3	-20.0	-20.0	-30.0	-6.3	0.0
不足感(雇用人員)	-54.5	-28.6	-35.7	-55.6	-53.3	-53.3	-30.0	-43.8	-43.8
項目	近畿			中国・四国・九州			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-75.0	-50.0	-37.5	-33.3	-15.8	-31.6	-37.7	-31.9	-33.3
稼働状況(パチンコ)	-25.0	-62.5	-62.5	-11.1	-36.8	-42.1	-31.4	-41.7	-41.7
稼働状況(パチスロ)	0.0	-37.5	-37.5	0.0	-15.8	-26.3	-14.3	-19.7	-23.9
不足感(営業用設備)	-25.0	0.0	0.0	-22.2	-10.5	-21.1	-20.3	-9.7	-8.3
不足感(雇用人員)	-25.0	-62.5	-62.5	-33.3	-47.4	-47.4	-47.1	-45.8	-47.2

■企業金融(資金繰り・貸出態度・借入金利)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
資金繰り	-15.4	-50.0	-50.0	-10.0	0.0	-4.8	18.8	15.4	6.7	-2.0	-8.7	-10.9
貸出態度	0.0	16.7	-20.0	0.0	-5.3	-14.3	18.8	15.4	6.7	6.0	6.5	-8.7
借入金利	-7.7	-16.7	-10.0	-5.0	-16.7	-9.5	-25.0	-15.4	-33.3	-12.0	-17.8	-17.4

* 全般的業況 n=72、稼働状況(パチンコ)n=72、稼働状況(パチスロ)n=72、資本投資気運(遊技機)n=46、資本投資気運(その他設備)n=46、不足感(営業用設備)n=72、不足感(雇用人員)n=72、資金繰りn=46、貸出態度 n=46、借入金利 n=46

* 小規模事業者=3店舗以下、中規模事業者=4~10店舗、大規模事業者=11店舗以上

第 65 回調査質問票

F1. 貴社が保有されている全営業店舗数を回答してください。(__店舗)

F2. 貴社が営業されている店舗は以下のどの地域に属しますか？ 該当する地域すべてについて、問 1 から問 5 までそれぞれ回答してください。

- A. 北海道
- B. 東北(青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県)
- C. 関東(茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県)
- D. 北陸(新潟県 富山県 石川県 福井県)
- E. 中部(山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県)
- F. 近畿(滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県)
- G. 中国(鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県)
- H. 四国(徳島県 香川県 愛媛県 高知県)
- I. 九州(福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県)

I. 以下の設問には、保有される店舗が属する F2. で示した地域ごとに回答してください。

問 1. 【業況】貴社における、収益を中心に売上や粗利といった全般的な業況について。

①「現況(現在を含めたここ 1 ヶ月)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

②「先行き(3 ヶ月後まで)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

付問 1-1. 問 1 で業況判断をした理由について、下記項目から何が最も影響しているのか、『現況』と『先行き』それぞれあてはまる項目を記号で回答してください。(回答用紙に記号を1つだけ記入してください)

①現況(現在を含めたここ 1 ヶ月)の業況判断の理由

②先行き(3 ヶ月後まで)の業況判断の理由

- a. 店舗数の増加(増台含む) b. 来店客数の増加 c. 顧客単価の増加 d. 店舗数の減少(減台含む) e. 来店客数の減少 f. 顧客単価の減少 g. その他

問 2. 【営業用設備】貴社の日常的営業活動において、遊技機を中心とした営業用設備(券売機、計数機などを含む。但し定期的な点検・修繕などによる一時的不足は除く)について。

①「現況(現在を含めたここ 1 ヶ月)」では[a. 過剰 b. 適正 c. 不足]

②「先行き(3 ヶ月後まで)」では[a. 過剰 b. 適正 c. 不足]

問 3. 【雇用】貴社の雇用人員について。

①「現況(現在を含めたここ 1 ヶ月)」では[a. 過剰 b. 適正 c. 不足]

②「先行き(3 ヶ月後まで)」では[a. 過剰 b. 適正 c. 不足]

問 4. 【稼働状況/パチンコ】貴社における、パチンコ遊技機の全般的な稼働状況について。

※ここでは、4 円パチンコや低貸玉パチンコを含めたパチンコ全般を回答してください。

①「現況(現在を含めたここ 1 ヶ月)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

②「先行き(3 ヶ月後まで)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

付問 4-1. 【4 円パチンコ】※ここでは、4 円パチンコの状況を回答してください。

①「現況(現在を含めたここ 1 ヶ月)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

②「先行き(3 ヶ月後まで)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

付問 4-2.【低貸玉パチンコ】※ここでは、低貸玉パチンコの状況を回答してください。

①「現況(現在を含めたここ1ヶ月)」では〔 a. 良い b. さほど良くない c. 悪い 〕

②「先行き(3ヶ月後まで)」では〔 a. 良い b. さほど良くない c. 悪い 〕

問 5.【稼働状況/パチスロ】貴社における、パチスロ遊技機の全般的な稼働状況について。

※ここでは、20円パチスロや低貸メダルを含めたパチスロ全般を回答してください。

①「現況(現在を含めたここ1ヶ月)」では〔 a. 良い b. さほど良くない c. 悪い 〕

②「先行き(3ヶ月後まで)」では〔 a. 良い b. さほど良くない c. 悪い 〕

付問 5-1.【20円パチスロ】※ここでは、20円パチスロの状況を回答してください。

①「現況(現在を含めたここ1ヶ月)」では〔 a. 良い b. さほど良くない c. 悪い 〕

②「先行き(3ヶ月後まで)」では〔 a. 良い b. さほど良くない c. 悪い 〕

付問 5-2.【低貸メダルパチスロ】※ここでは、低貸メダルの状況を回答してください。

①「現況(現在を含めたここ1ヶ月)」では〔 a. 良い b. さほど良くない c. 悪い 〕

②「先行き(3ヶ月後まで)」では〔 a. 良い b. さほど良くない c. 悪い 〕

II. 以下の設問は、保有店舗全体について企業単位で回答してください。

問 6.【資金繰り】貴社における資金繰りについて。

①「現況(現在を含めたここ1ヶ月)」では〔 a. 楽である b. さほど苦しくない c. 苦しい 〕

問 7.【貸出態度】貴社に対する金融機関の貸出態度について。

①「現況(現在を含めたここ1ヶ月)」では〔 a. 緩い b. さほど厳しくない c. 厳しい 〕

問 8.【借入金利】貴社における金融機関の借入金利変化について。

①「(3ヶ月前に比べて)現在の変化」では〔 a. 上昇 b. 変わらない c. 低下 〕

問 9.【資本投資/遊技機】貴社において、遊技機に対する資本投資の変化について。

①「(3ヶ月前に比べて)現在の変化」では〔 a. 増加 b. 変わらない c. 減少 〕

②「先行き(3ヶ月後まで)の変化」では〔 a. 増加 b. 変わらない c. 減少 〕

問 10.【資本投資/設備】貴社において、遊技機以外の設備に対する資本投資の変化について。

①「(3ヶ月前に比べて)現在の変化」では〔 a. 増加 b. 変わらない c. 減少 〕

②「先行き(3ヶ月後まで)の変化」では〔 a. 増加 b. 変わらない c. 減少 〕

問 11.【経営上の課題】貴社における経営上の課題として重要なもの上位3つを選んで回答欄に記号でお答えください。

- a. 人件費の増加 b. 設備・運営費の増加 c. 人手不足・人材確保 d. 人材育成・教育 e. 資金調達 f. メーカーの遊技機販売の縛り g. 公的な規制 h. 不明瞭な行政指導 i. 組合の自主規制 j. 他の同業者との競争激化 k. 時間帯・曜日などの客の偏り l. その他()

Ⅲ.トレンド・ウォッチ ～パチンコ遊技機回収リストの影響について～

日本遊技機工業組合(日工組)は、『遊技くぎ』の変更により性能が異なる可能性のある型式遊技機として、2月10日に第一次回収リストを、3月2日には2013年の検定通過機種で大当たり確率が320分の1以下を対象とする第二次回収リストを各関係団体に通知しました。第二次回収リストでは「CR スーパー海物語 IN 沖縄 3HME」(約7万6千台)といった多台数の機種も回収対象となっており、対象となった遊技機は可及的速やかにこれを撤去回収し、適正な遊技機に入替をしていく必要があるとしています。そこで今回は、回収リストがパチンコ店の営業にどのような影響を与えているのかについて伺います。

問 12. 回収リストの影響についてそれぞれどのように考えていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。また、そのように感じる理由についても記入してください。

- (a. 影響する b. やや影響する c. どちらでもない d. あまり影響しない e. 影響しない)

理由

[]

問 13. パチンコ回収対象機を年内に全台撤去した場合、それに合わせてどのような取り組みを実施する考えですか。それぞれについて、最も近いもの1つにそれぞれ○をつけてください。

	増やす	変わらず	減らす
a. パチンコ遊技機購入費			
b. パチスロ遊技機購入費			
c. パチンコ設置台数			
d. パチスロ設置台数			
e. 販促(DM・チラシ)費			
f. スタッフ採用・人材育成費			
g. 設備機器購入費			
h. その他経費			
	拡大	変わらず	縮小
i. 事業規模(出店、閉店・売却)			
	引き上げ	変わらず	引き下げ
j. 景品原価率			

問 14. 今後、パチンコとパチスロの強化についてどのように考えていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- (a. パチンコを強化する b. パチスロを強化する c. どちらも同じくらい強化する d. 現時点では判断できない)



株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-7-5 石川興産ビル4F
Tel:03-5289-4751 Fax:03-5289-4752 Web:www.eb-i.jp

本書の一部または全部を無断で複写、複製、転載、データ化することを禁じます。

Copyright© 2016Entertainment Business Institute. All rights reserved.